

「こんなときは？」の対応集:目次

A:給紙不良	
A-1	用紙が2枚以上重なって給紙する
A-2	給紙しない(給紙ローラーが汚れている)
A-3	給紙しない(給紙口にのり汚れがある)
A-4	給紙しない(多目的トレイの高さが合っていない)
A-5	給紙しない(給紙ローラーの表面が摩耗している)
A-6	給紙しない(多目的トレイの取付不良)
A-7	給紙しない(カセットトレイの設置不良)
A-8	給紙しない(給紙ローラーアームの重さが軽い)
A-9	斜めに印刷される(ラベル用紙がカールしている)
A-10	斜めに印刷される(用紙ガイドの取付不良)
A-11	斜めに印刷される(多目的トレイの取付不良)
A-12	指定したトレイから給紙せず別のトレイから給紙する
A-13	斜めに印刷される(用紙ガイドに隙間がある)
A-14	

B:紙詰まり不良(定着器・転写ベルト)	
B-1	ラベルが詰まってしまった(定着器)
B-2	ラベルが巻き付いてしまった(定着器に汚れ蓄積)
B-3	ラベルが巻き付いてしまった(給紙不良)
B-4	ラベルが貼り付いてしまった(転写ベルト)
B-5	

C:印刷が汚れる	
C-1	ラベルに汚れが付く(2枚に1枚の割合)
C-2	
C-3	

D:トナーの定着不良	
D-1	印刷後にトナーが剥がれる(定着不良)
D-2	
D-3	

E:色再現性不良	
E-1	指定した色味と違う色で印刷される
E-2	色ベタ印刷部分に色ムラがでる
E-3	印刷面が全面グレーになって印刷される
E-4	

F:その他	
F-1	
F-2	
F-3	
F-4	

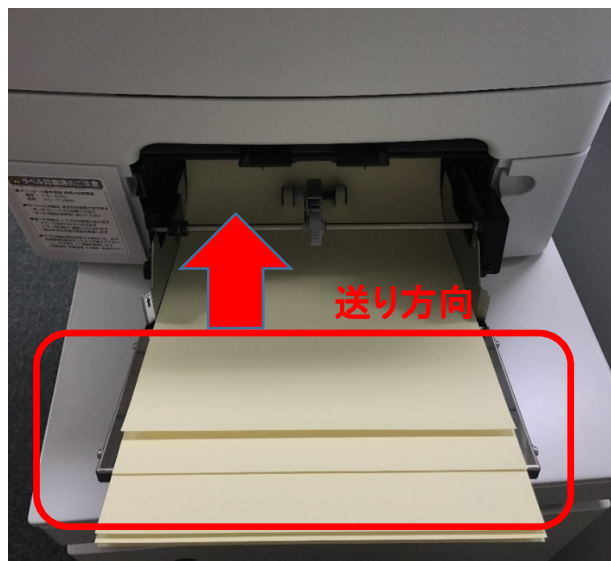
用紙が2枚以上重なって給紙する

現象

ラベル紙が2枚重なって送られている

原因

- ①さばきが十分でない為ラベル同士がくっついている
- ②多目的トレイの脚の高さの調整不足



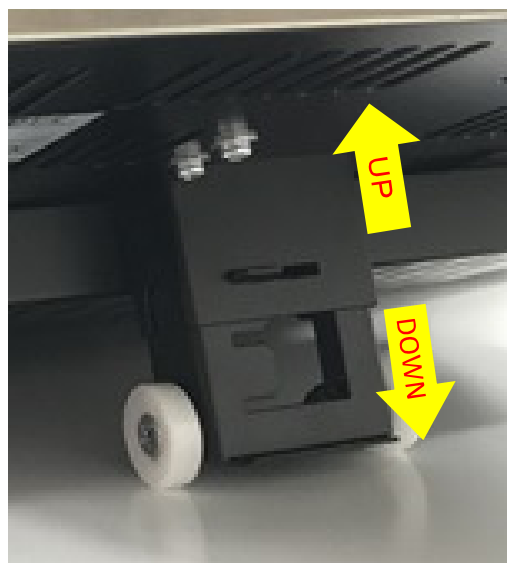
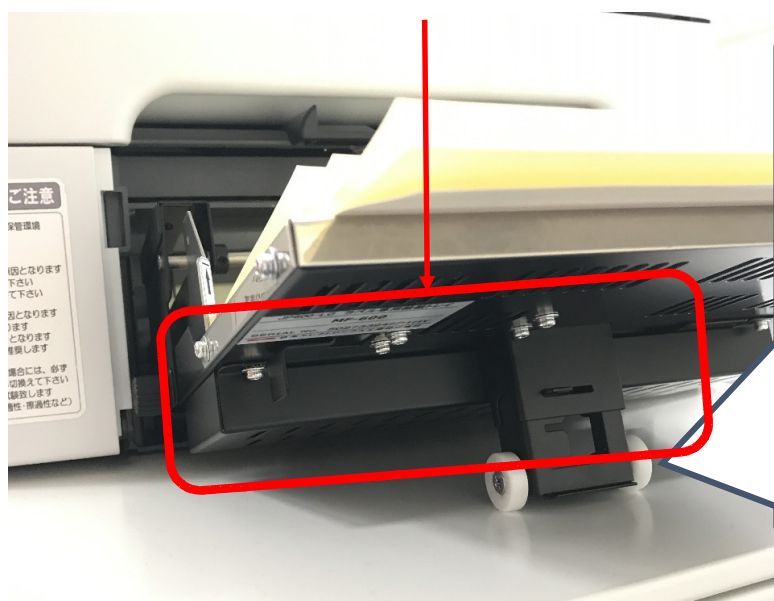
対策

- ①ラベル用紙をセットする前に十分にさばく
- ②多目的トレイの脚の高さを調整する(※2枚送りする場合は脚を高くする)

多目的トレイ下のレバーを操作すると、脚の高さを調整できます。

レバーをスライドすると脚の高さを3段階で調整できます。

※ラベル用紙が進行方向にカールしている場合ほど、脚を高くしてください。



給紙しない(給紙ローラーが汚れている)

現象

給紙ローラーがスリップして
フィードエラーになる。

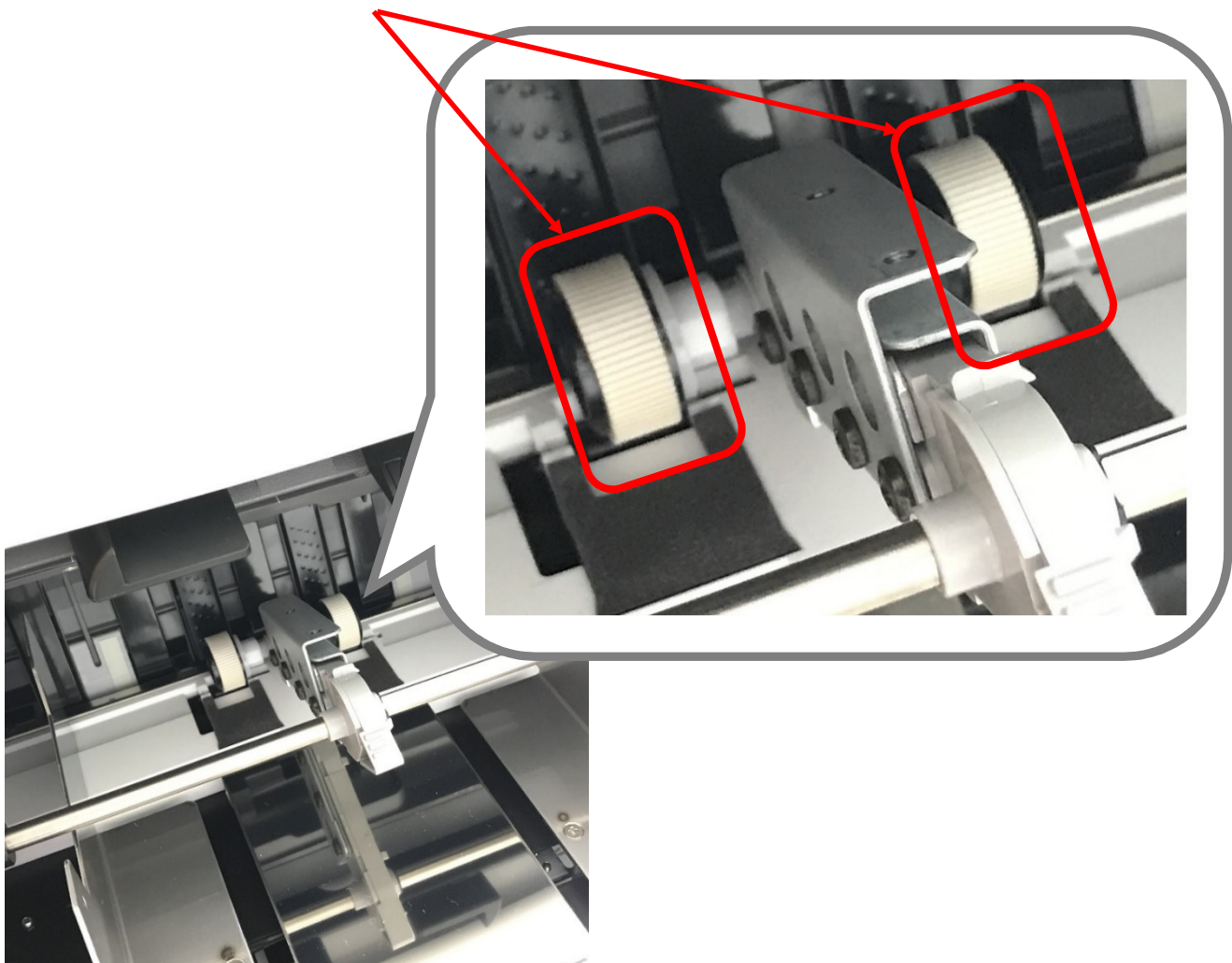
原因

給紙ローラーの表面が汚れている



対策

給紙ローラーの表面を清掃する(※ウエスなどで水拭きしてください)



給紙しない(給紙口にのり汚れがある)

現象

給紙ローラーがスリップして
フィードエラーになる。

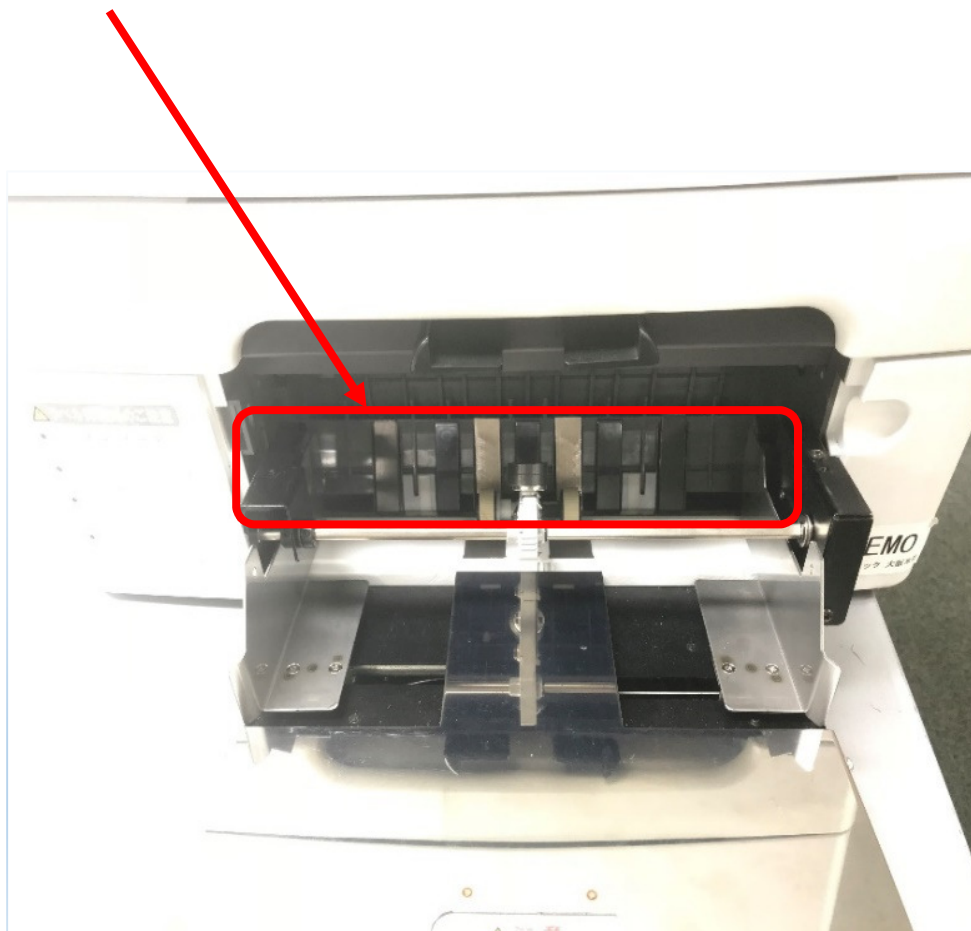
原因

用紙が通る経路にラベル紙の
のりが付着してラベルが
引っかかっている



対策

用紙の通る経路に付着しているのりを清掃する
(※ウエスなどで水拭きしてください)



給紙しない(多目的トレイの高さが合っていない)

現象

給紙ローラーがスリップして
フィードエラーになる。

原因

トレイの脚の高さが適正でない



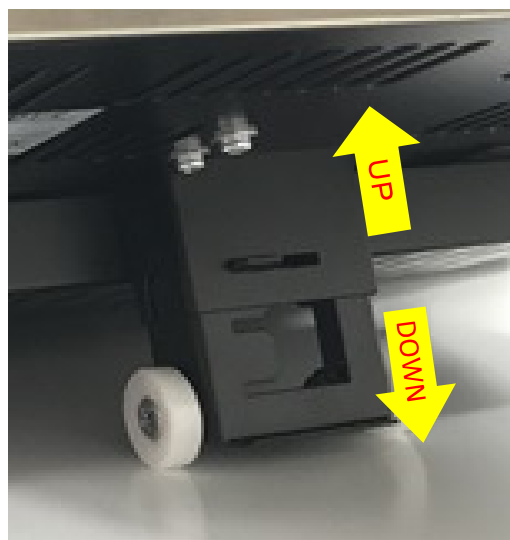
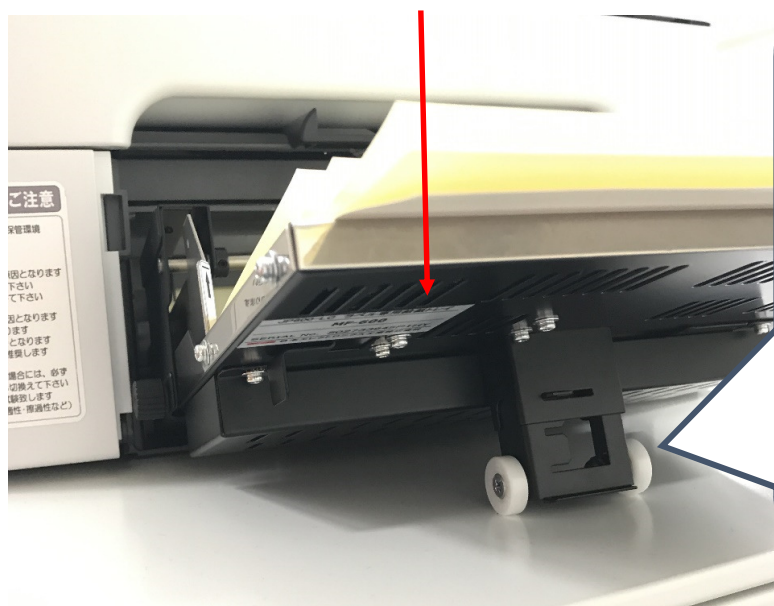
対策

多目的トレイの脚の高さを調整する(※給紙しないときは脚を低くする)

多目的トレイ下のレバーを操作すると、脚の高さを調整できます。

レバーをスライドすると脚の高さを3段階で調整できます。

※ラベル用紙が進行方向にカールしていない場合は、脚を低くしてください。



給紙しない(給紙ローラーの表面が摩耗している)

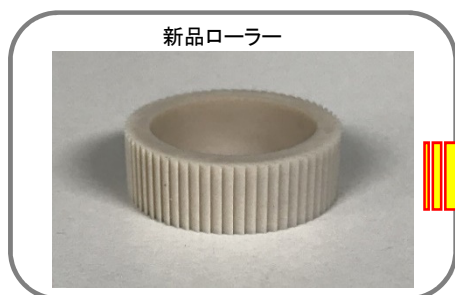
現象

給紙ローラーがスリップしてフィードエラーになる。



原因

給紙ローラーが摩耗している

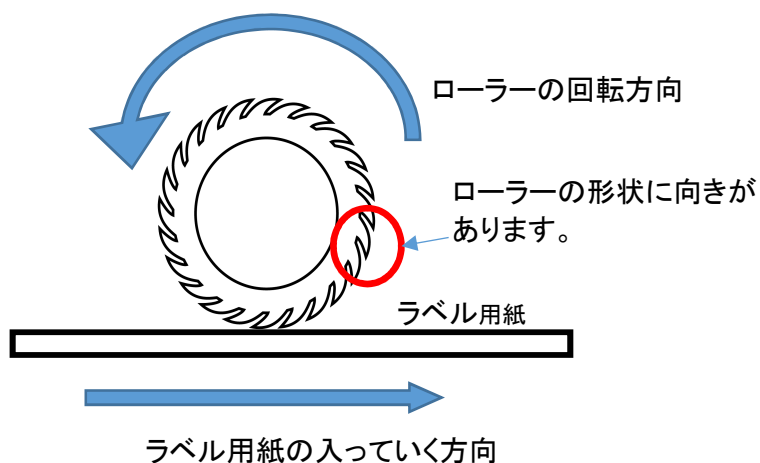


ギザギザの部分がボロボロになっている

対策

給紙ローラーを新品に交換する

※給紙ローラー交換時の注意点



給紙しない(多目的トレイの取付不良)

現象

給紙途中で停止してフィードエラーになる。



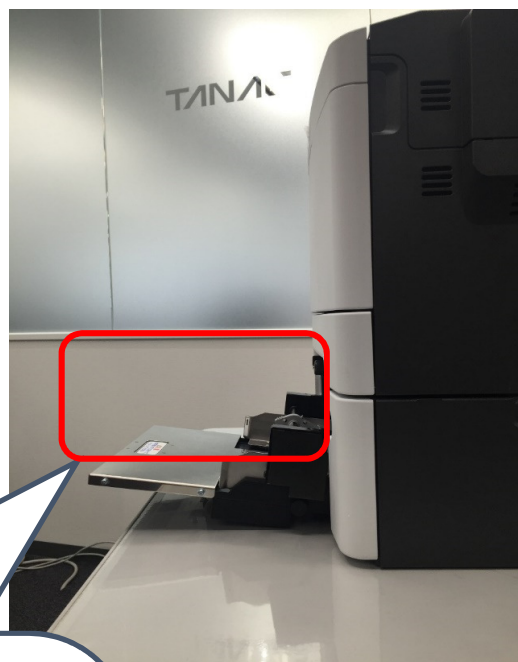
原因

多目的トレイの取付位置不良
⇒多目的トレイが正規の位置より手前側についている

対策

多目的トレイを取り付け直す。

- ①多目的トレイの固定ねじ(両側各1個)を少し緩める
- ②多目的トレイをプリンタ側へ押し当てながら固定ねじを締める



➡の方向に押し奥まで押し当てる



多目的トレイの固定ねじ
※反対側にもあります

給紙しない(カセットトレイの設置不良)

現象

給紙途中で停止してフィードエラーになる。

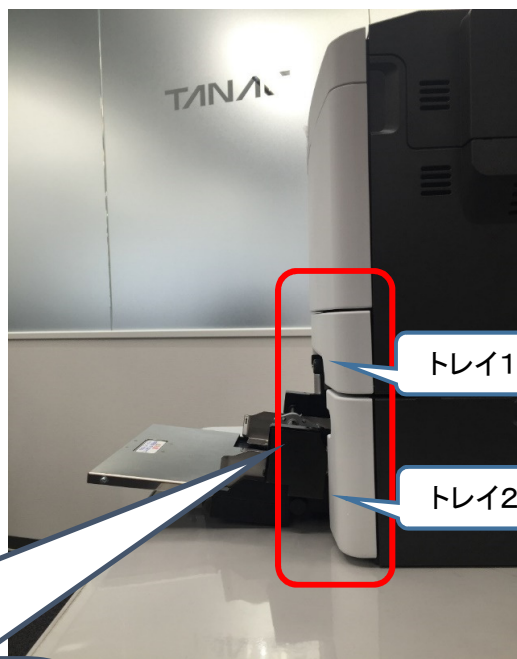


原因

トレイ1かトレイ2の差し込み不足
⇒トレイ1かトレイ2が奥までしっかりと差し込まれていない。

対策

トレイ1とトレイ2を一旦引き抜いてから、
トレイ1とトレイ2それぞれを奥までしっかりと
差し込む。



同じ位置まで差し込む

同じ位置まで差し込む

給紙しない(給紙ローラーアームの重さが軽い)

現象

給紙ローラーがスリップして
フィードエラーになる。

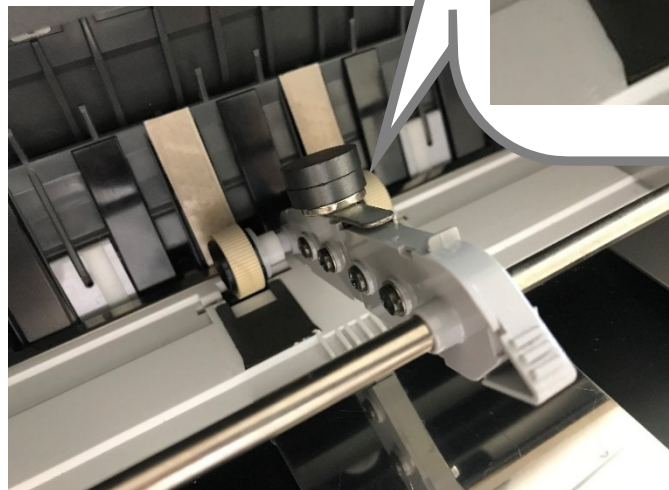
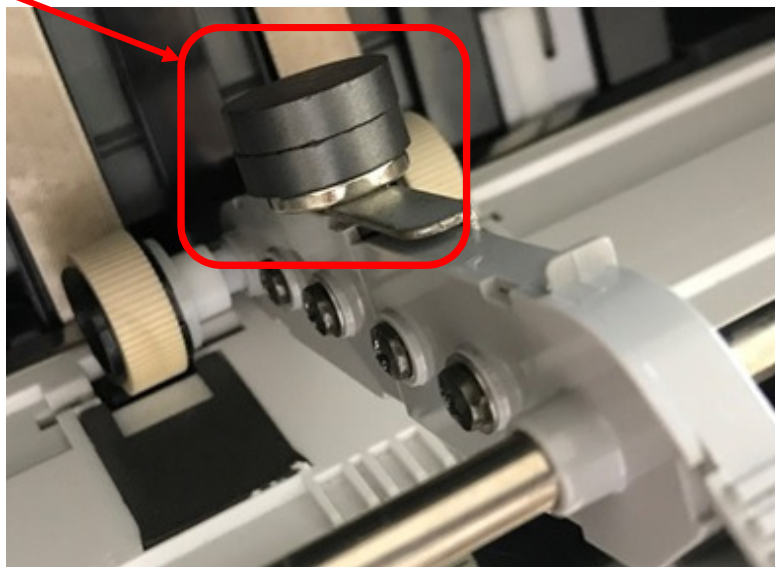
原因

給紙ローラーアームの重さが足りない



対策

給紙ローラーアームに重り(マグネット)を乗せて調整する。



斜めに印刷される(ラベル用紙がカールしている)

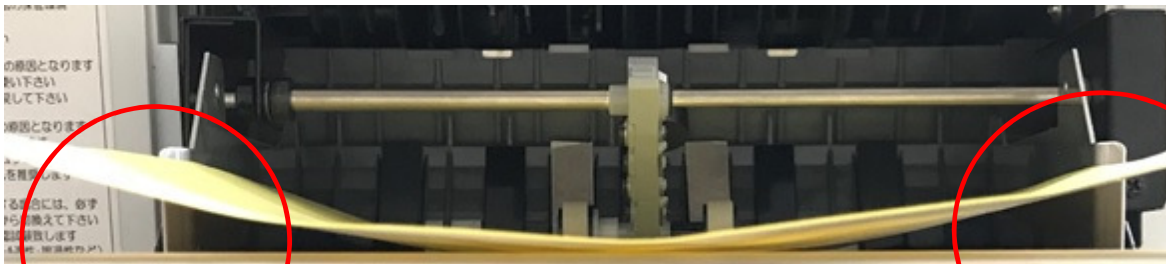
現象

ラベル用紙に対して斜めに印刷される。



原因

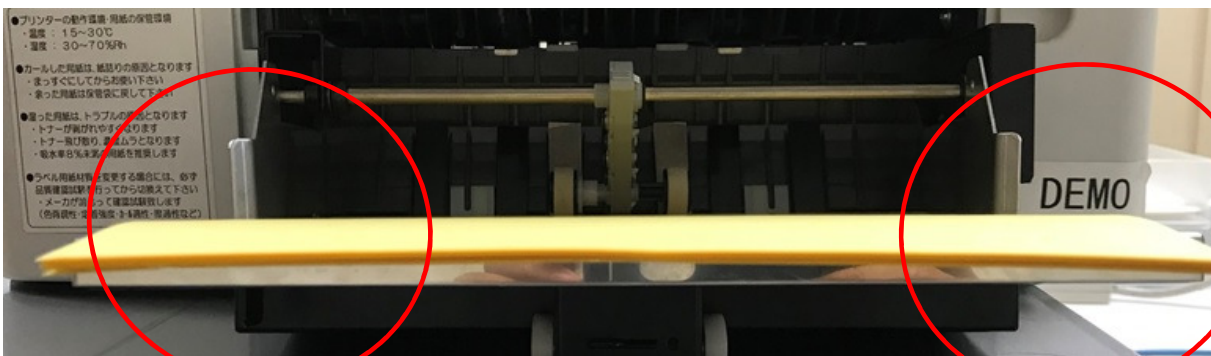
ラベル紙がカールしていて、ラベルの両端が浮いている。
⇒用紙ガイドが効いていない。



ラベル紙の両端が浮いている

対策

ラベル紙がカールしないようにする。
カールしている場合は、手修正してラベル紙を出来る限り平らにする。



斜めに印刷される(用紙ガイドの取付不良)

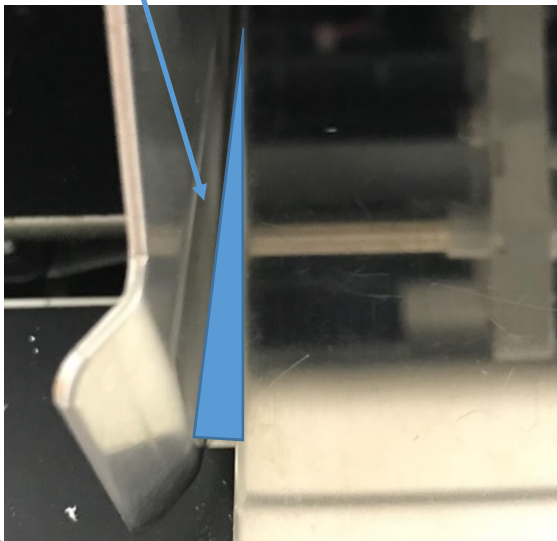
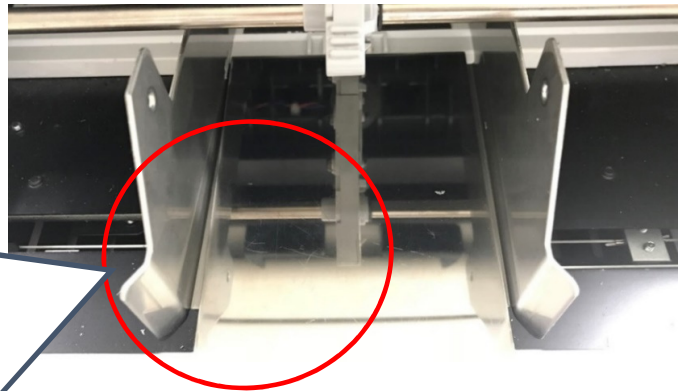
現象

ラベル用紙に対して斜めに印刷される。



原因

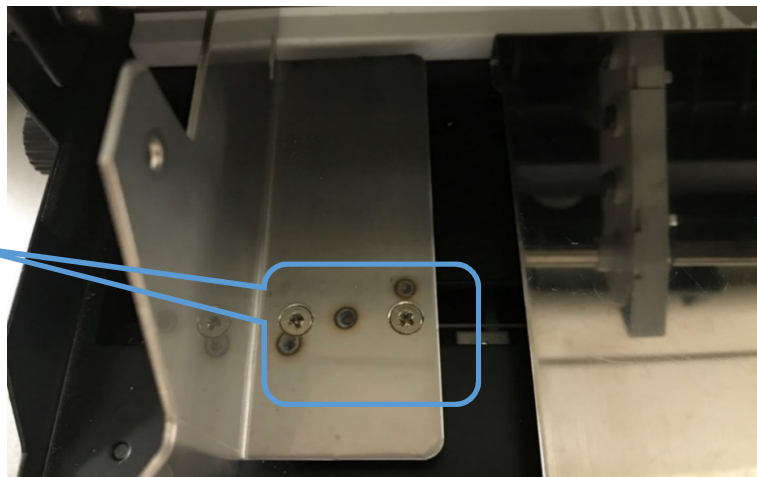
ガイドの取付不良
⇒ガイドが斜めになっている



対策

ガイドの固定ねじを緩めて、
ガイドの向きを調整してから
ねじを締める

※調整が難しい場合は、
タナックへご連絡ください。



斜めに印刷される(多目的トレイの取付不良)

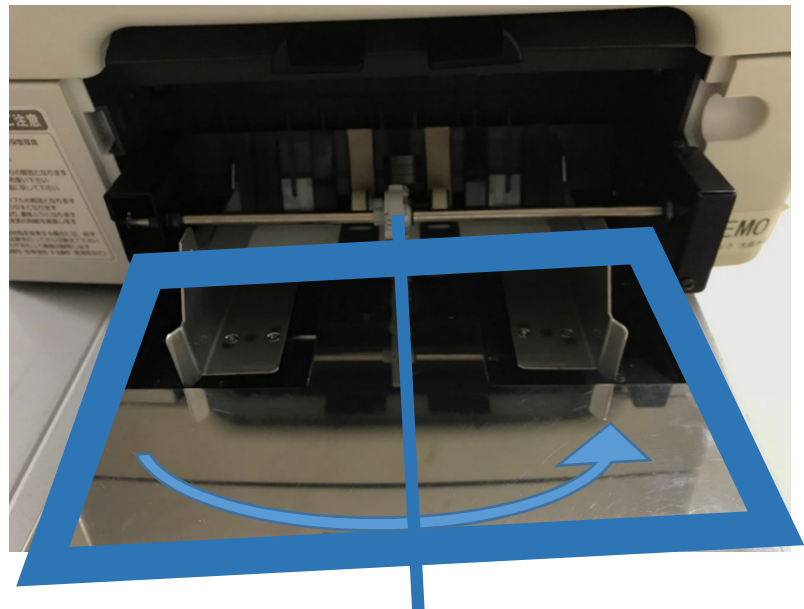
現象

ラベル用紙に対して斜めに印刷される。



原因

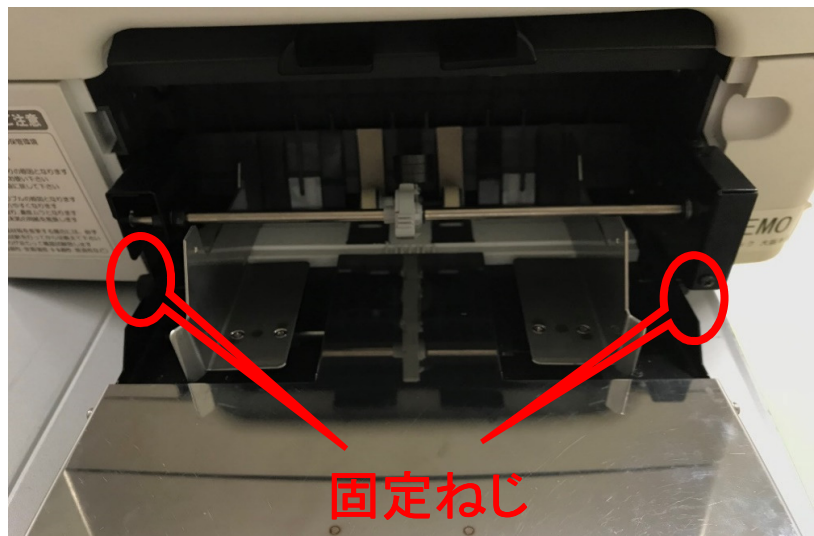
多目的トレイの取付不良
⇒多目的トレイが斜めになっている



対策

多目的トレイの固定ねじを緩めて、
トレイの向きを調整してから
固定ねじを左右均等に締める。

※調整が難しい場合は、
タナックへご連絡ください。



指定したトレイから給紙せず別のトレイから給紙する

現象

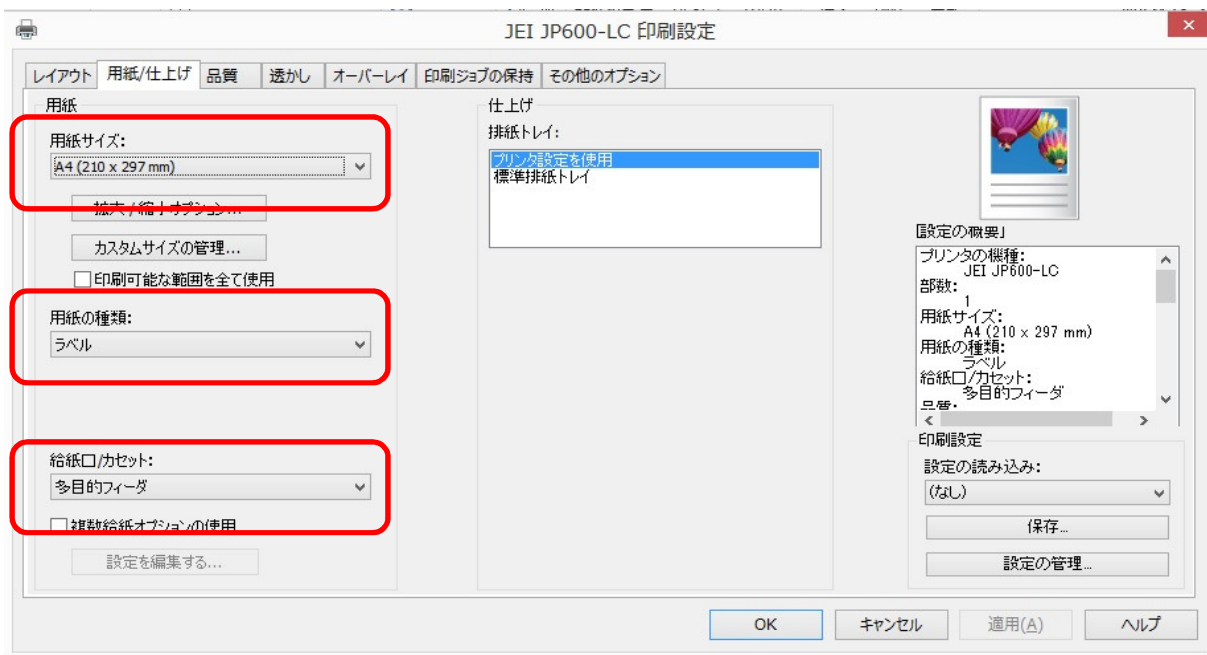
多目的トレイから給紙せず、別のトレイ1やトレイ2から給紙してしまう。

原因

- ①PC側のプリンタードライバ内の設定が適切でない場合
- ②プリンタ本体側の用紙設定が適切でない場合

対策

- ①PC側のプリンタードライバの次の項目が適切かどうか確認してください。
『プリンターのプロパティ』→『【全般】タブ内の「基本設定」』→
『【用紙/仕上げ】タブ内の「給紙口/カセット」』の設定が指定したトレイになっている



- ②プリンタ本体側の次の項目が適切かどうか確認をお願いします。
プリンタ操作パネルの『設定』→『用紙メニュー』→暗証番号『00000』→
『用紙サイズ/タイプ』の各トレイの設定【サイズ＝用紙サイズ】【タイプ＝用紙の種類】
が適切かどうか

※適切な設定はお客様のご使用環境によって異なります。
ご不明な点等がございましたらタナックまでお問い合わせください。

斜めに印刷される(用紙ガイドに隙間がある)

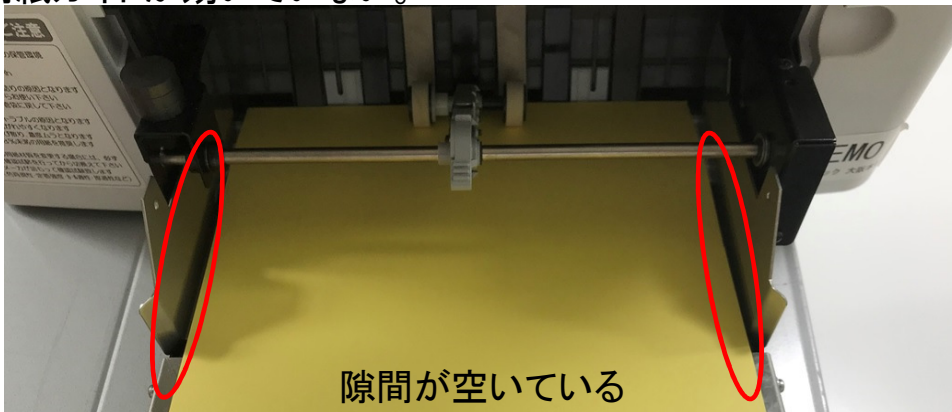
現象

ラベル用紙に対して斜めに印刷される。



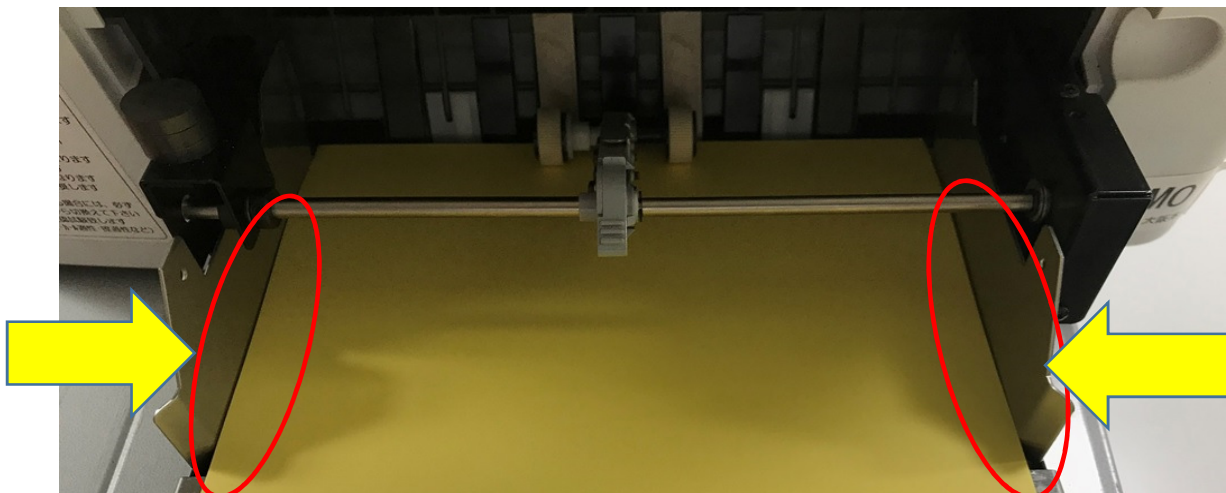
原因

トレイの用紙ガイドとラベル用紙の間に隙間がある。
⇒用紙ガイドが効いていない。



対策

トレイの用紙ガイドとラベル用紙の間に隙間がないようにガイド位置を狭くする



ラベルが詰まってしまった(定着器)

現象

ラベルが定着器内のローラーに
巻き付いている



原因

定着器内のローラーの温度が高い為に、ラベルが溶けて巻き付いてしまった。

対策

定着器内のラベルを除去後、ローラーの表面を清掃してください。

プリンタライバ内の「用紙設定」が間違っていないか確認してください。

※【ラベル除去の方法】

定着器右側の白いギアを手動で回転させると定着器内のローラーが連動して回転します。

ラベルの先端が見えるまで白いギアを回し、ラベルが破れないように注意しながら

白いギアを回転させて、ラベルを除去してください。

定着器内のローラー表面はキズ付き易い為、ピンセットなど硬いものや

先端の鋭いものは使用しないでください。

ラベルを取り除けない場合はタナックまでご連絡ください。



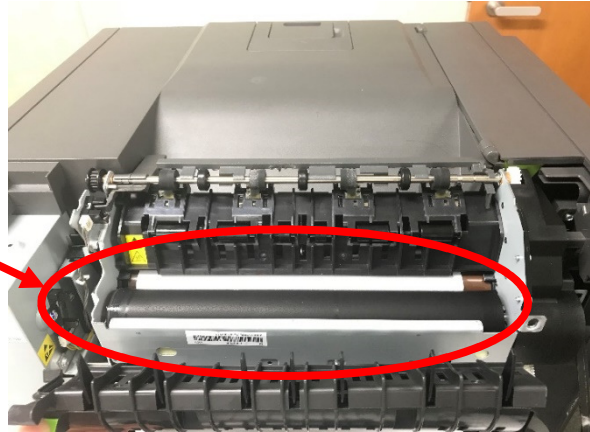
白いギアを回しながら、矢印の方向に
ラベルを除去してください。

ローラーを回す白いギア

ラベルが巻き付いてしまった(定着器に汚れ蓄積)

現象

ラベルが定着器内のローラーに巻き付いている



原因

定着器内のローラーに汚れがついていた為、ラベルが巻き付いてしまった。

対策

定着器内のラベルを除去後、ローラーの表面を清掃してください。

※【ローラー表面の清掃の方法】

定着器右側の白いギアを手動で回転させると定着器内のローラーが連動して回転します。

ウエス等の柔らかい布をIPAで湿らせてから黒いローラー表面をキズ付けない様に清掃してください。

※キズがついた場合、印刷内容に影響が出ることがあります。先端の鋭いものは使用しないでください。

お手元にIPAがない場合は、水拭きでも可。

清掃を実施してもすぐに紙詰まりする場合はタナックまでご連絡ください。

ローラー表面がきれいな状態のときは、ローラー表面を指先で軽く押すと弾力があります。

ローラー表面が汚れていると・・・
⇒ローラー表面に極薄い膜状に、黒炭のようなものがついています。



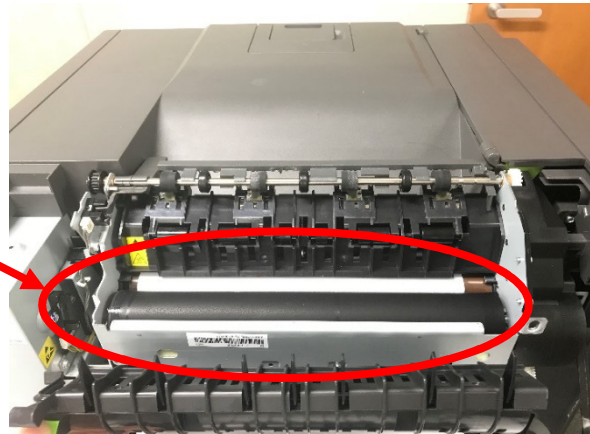
ローラーを回す白いギア



ラベルが巻き付いてしまった(給紙不良)

現象

ラベルが定着器内のローラーに
巻き付いている



原因

①給紙途中に多目的トレイの給紙ローラーがスリップした為、フィードエラーで停止した

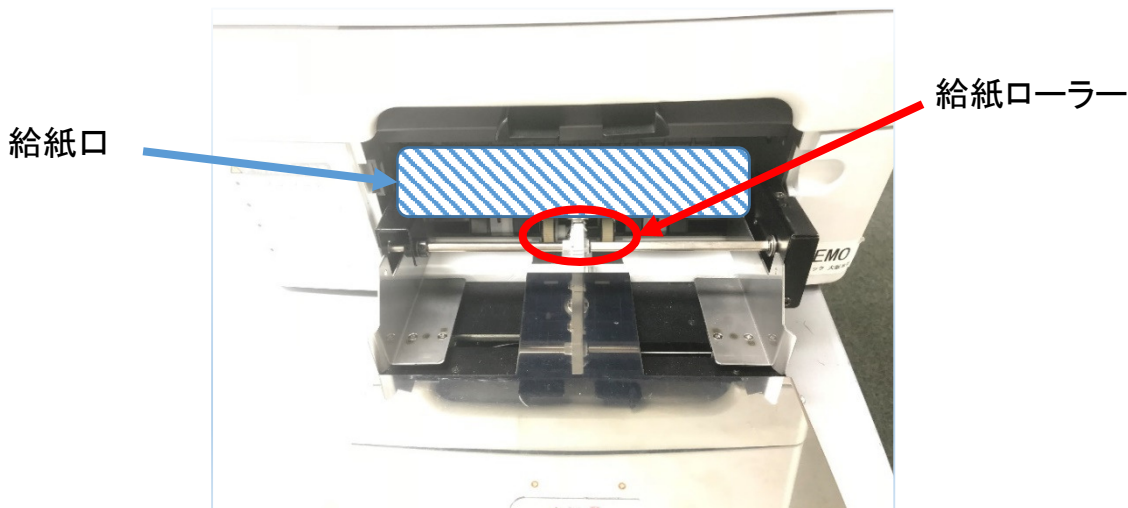
対策

①定着器内のラベルを除去後、ローラーの表面を清掃してください。

※【ラベル除去の方法】

B-1『ラベルが詰まってしまった(定着器)』を参照ください

清掃しても紙詰まりする場合はタナックまでご連絡ください。



ラベルが貼り付いてしまった(転写ベルト)

現象

ラベルが転写ベルト表面に
貼り付いている

※ベルト表面に傷が付くと印刷品質に影響があります。
ラベルを除去する際は慎重に作業を行ってください。



原因

ラベル用紙の先端で、ラベルが台紙からめくれてしまった。

⇒①ラベル搬送途中で、糊汚れなどに詰まってラベル先端がめくれる可能性があります。

⇒②ラベル用紙をトレイにセットする以前にラベルが台紙からめくれていた場合があります。

対策

①転写ベルトのラベルを除去後、転写ベルト表面に糊汚れがないことを確認してください。

【転写ベルトのラベル除去の方法】

1. 転写ローラー両脇のレバーを押し下げて、圧力を解除しながら貼り付いていないラベル部分を引き抜く。
2. イメージングキットを取り外し、転写ベルト上面部にラベルが貼り付いていないことを確認する。
⇒下面部にラベルが貼り付いていた場合は、タナック作業員が訪問対応致しますのでご連絡ください。
3. 貼り付いているラベルを慎重に剥がしてください。
4. 多目的トレイの給紙ローラーの表面と給紙口を清掃してください。

②ラベルが台紙からめくれていないか、セット前に目視確認をお願いします。

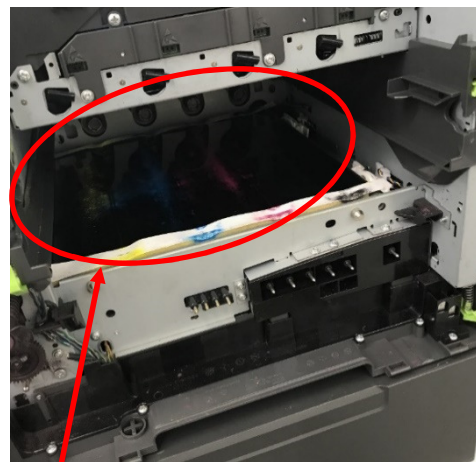
清掃しても紙詰まりする場合や印刷面に汚れがでる場合ははタナックまでご連絡ください。

1. 転写ローラー両脇のレバーを押し下げる



両側のレバーを押し下げると、ローラーとベルトの間に隙間が出来ます。
隙間からラベル用紙を引き抜いて下さい。

2. イメージングユニットを抜いた後の転写ベルト表面

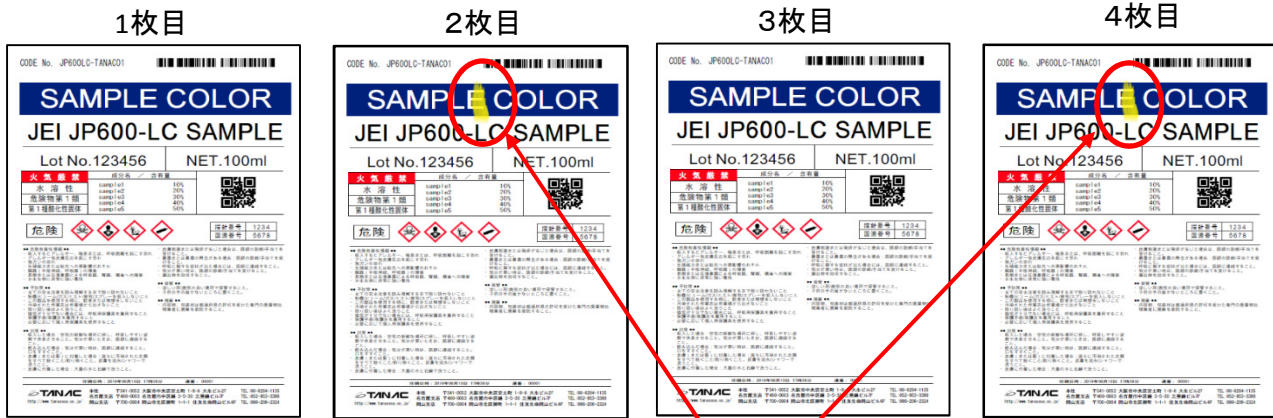


ラベルが貼り付いていないことを確認をお願いします。
ラベルを確認した際は、タナックへご連絡ください。

ラベルに汚れが付く(2枚に1枚の割合)

現象

A4ラベルを印刷時に、2枚に1枚の割合で似たような汚れ(模様)が付く。



汚れ

原因

転写ベルトユニットにキズがあったり、ラベル紙片が貼り付いている

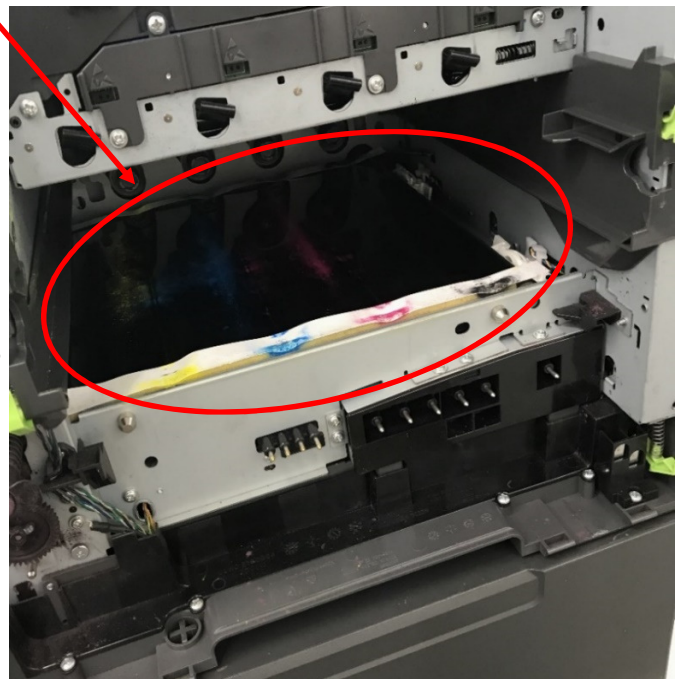
対策

転写ベルトユニットの清掃または交換

①廃トナーボトルとイメージングユニットを取り外して、転写ベルト表面にキズや汚れがないかを確認する。

②汚れやラベル紙片がついているときは転写ベルト表面を清掃する。

③清掃しても解消しないときは、転写ベルトの交換が必要な場合があります。タナックまでご連絡願います。



印刷後にトナーが剥がれる(定着不良)

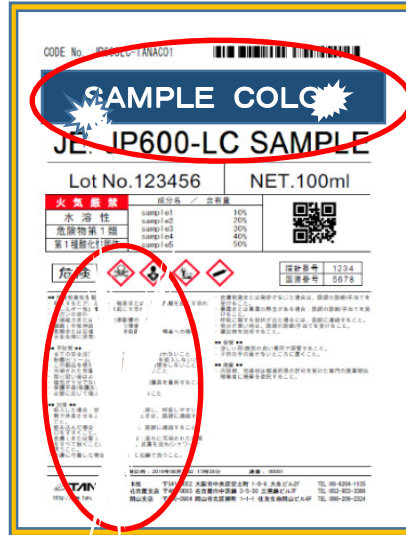
現象

印刷の一部のトナーが剥がれる。

正常



赤○部のトナーが剥がれている

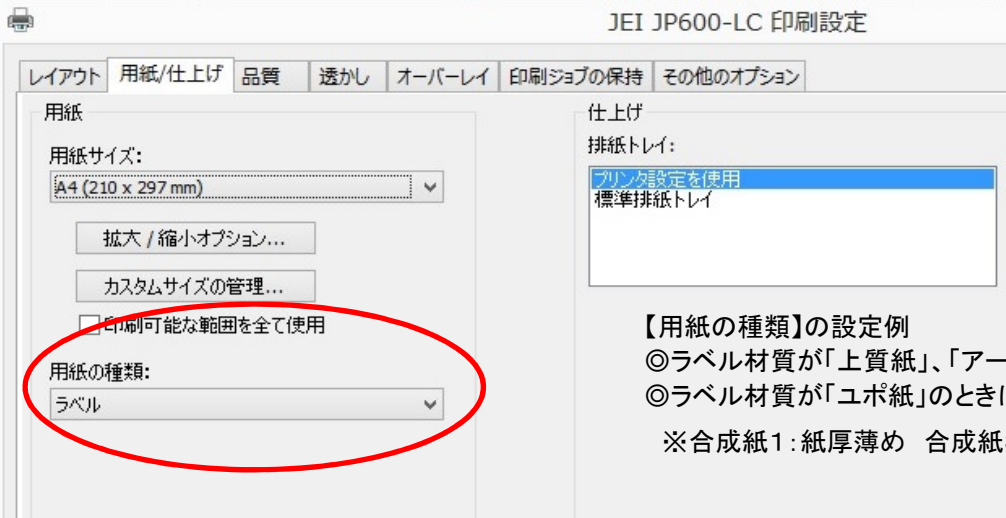


原因

- ①ラベル用紙の材質に対して、PC側のプリンタードライバの用紙設定が適切でない
- ②JP600-LC内の定着器の不具合

対策

- ①設定項目【用紙の種類】が適切か確認する



- ②定着器不良の場合は部品交換が必要です。

指定した色味と違う色で印刷される

現象

印刷の一部の色味が違う。

正常



【SAMPLE COLOR】枠の色が違う



原因

- ①JP600-LCプリンタ本体のカラー調整不足
- ②イメージングキットの寿命切れ

対策

- ①JP600-LCの再起動とカラー調整の実施
→【カラー調整の方法】
JP600-LC本体の操作パネルで、
『設定』→『設定』→『印刷設定』→『印刷品質メニュー』→『カラー調整』を選択すると、
本体がカラー調整動作を行います。
- ②イメージングキットの使用状況を確認し、交換時期になっている場合は
新品に交換してください。
※交換時期はJP600-LC本体の操作パネル上に表示されます。

※イメージングキットの寿命が残っている場合は、
タナックまでお問い合わせください。

色ベタ印刷部分に色ムラがでる

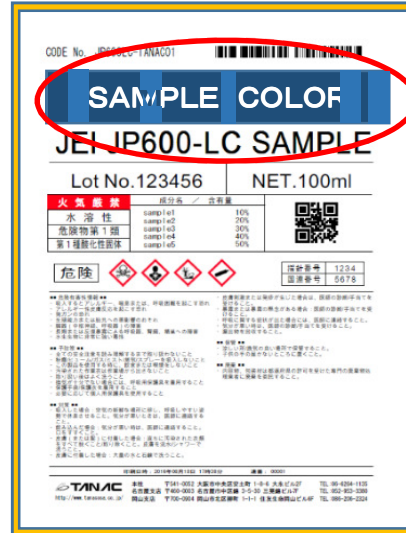
現象

色ベタの印刷部分に色ムラがでる。

正常



【SAMPLE COLOR】枠の色が違う



原因

- ①JP600-LCプリンタ本体のカラー調整不足
- ②イメージングキットの寿命切れ

対策

- ①JP600-LCの再起動とカラー調整の実施
→【カラー調整の方法】
JP600-LC本体の操作パネルで、
『設定』→『設定』→『印刷設定』→『印刷品質メニュー』→『カラー調整』を選択すると、
本体がカラー調整動作を行います。

- ②イメージングキットの使用状況を確認し、交換時期になっている場合は新品に交換してください。

※交換時期はJP600-LC本体の操作パネル上に表示されます。

※イメージングキットの寿命が残っている場合は、
タナックまでお問い合わせください。

印刷面が全面グレーになって印刷される

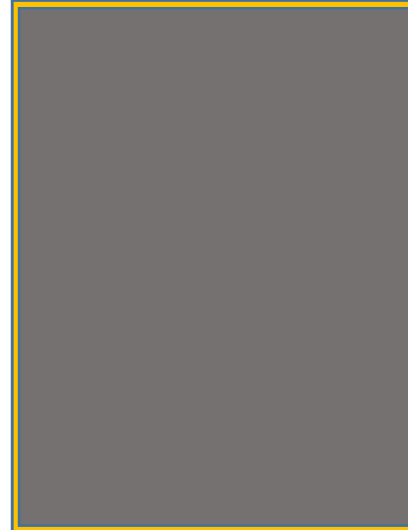
現象

印刷面が全面グレーになって印刷される。

正常



全面グレー



原因

JP600-LC本体の電源アースが取れていない

対策

JP600-LC本体の電源アース線を接続する。